

ソーシャル・データサイエンス研究科博士後期課程
学位論文に係る評価に当たっての基準

1. 学位論文が満たすべき水準

論文提出者が、ソーシャル・データサイエンスの研究フロンティアを開拓する研究遂行力を有していることが示されていること。

2. 審査委員の体制

審査は5人（主査1人、副査4人）の審査員により行う。

3. 審査の方法

論文審査及び口述試験により行う。

4. 審査項目

- 1) 博士学位論文は新規性・独創性があり、ソーシャル・データサイエンスの研究フロンティアを開拓する新たな知見を含んだ論文であること。
- 2) 先行研究や関連研究に関する文献などが広く調べられ、理解されているとともに、各研究分野における学位論文の位置づけが適切に表現されていること。
- 3) 研究倫理を遵守していること。
- 4) 論旨が明快であり、適切な構成、表現、体裁によっていること。
- 5) 口述試験を通じて、論文提出者に、最先端の研究成果を社会実装できる実行力を認められること。

以上